

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【1. 施策名】

施策コード	011-02	基本施策	市民とともに作る市政の実現	所管部局	総務部
施策名	開かれた市政の推進			主担当課	庶務課
施策の目標	個人情報の適切な管理を行うとともに、市政情報の積極的公開や分かりやすい広報活動などにより、開かれた信頼される市政を目指します。				
				関係部局課	企画政策部広報広聴課

【2. 施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など
<ul style="list-style-type: none"> ・市政運営に対する市民の関心の高まりとともに、情報提供施策の更なる充実が必要となっている。このため、市民が必要とする情報を、必要とときに入手できるよう、市政情報の積極的公開に努める。 ・市民の要望や生活様式は多様化しており、市民ニーズに応じた多様な媒体による情報発信が求められている。このため、広報紙や市政番組等を通じ、広く市政情報を提供し、市民との情報の共有化を図るとともに、市政への理解を深める。 ・市民との協働によりまちづくりを進めていくためには、市民の意見・要望等を的確に把握し、市政に反映させていくことが必要である。このため、みどりのはがき、まちづくりアンケートや各種市民会議を通じ、市民の声をお聞きしていくとともに、市政の現状・施策等を説明していく。

【3. 施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
まちづくりアンケートの回収率	%	66	64	60				65
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
まちづくりアンケートの発送数に対する回収率	より多くの市民の声を市政に反映していくため、アンケート回収率の向上を目指す。							
施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
25年度の取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な制度運営により情報公開を行った。 ・広報紙、市政テレビ、市政ラジオやホームページなど、多様な媒体により市政情報を提供した。 ・「長野市ソーシャルメディアの利用に関するガイドライン」を定めるとともに、ツイッターに長野市の公式アカウントを開設して運用を開始した。 ・みどりのはがき、まちづくりアンケート、各種市民会議などにより、市民の意見・要望等の把握に努めた。 							

【4. 総合評価】

総合評価（目標値に向けて）	概ね順調
評価の理由・説明等	
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な制度運営により情報公開を行っているほか、広報紙、市政放送など多様な媒体による情報発信を行っている。 ・みどりのはがき、まちづくりアンケート、各種市民会議などにより、市民ニーズの把握に努めている。 ・ホームページに加え、新たなコミュニケーション手段であるSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用し、市民ニーズに対応している。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開については、法や条例に基づいた、適正な制度運用を行った。 ・広報紙配布時の地元負担軽減のため、発行回数を段階的に減らしてきたが、特段の苦情は無い。 ・みどりのはがきは、広報ながのでの全戸配布、支所窓口への設置等により、市民の声を受け付ける体制を整えている。まちづくりアンケートは回収率がやや下がった。市民会議については、予定した全地区で実施した。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりアンケートの回収率が60%を割り込んだが、広報紙発行や市政番組放送及びみどりのはがき・市民会議については、目標どおり進捗した。

【5. 今後の展開】

課 題		課題解決に向けた具体的な取組
1	まちづくりアンケートについては、平成22年度以降、徐々に回収率が減少しており、何らかの工夫が必要。	年齢別では若年層、地域別では市街地地域での回収率が低い傾向にある。 将来的には、インターネットを利用した調査の検討していく。
2	市民会議について、女性や若年層の参加者を増やす工夫が必要。	会議の開催時間や議題について、参加者が興味を持てる、参加しやすい実施方法を検討していく。
施策展開の方向性 (H26年度以降)		<ul style="list-style-type: none"> 適正な情報公開、情報提供の充実に向け、引き続き、情報公開制度・情報提供制度の充実を図っていく。 みどりのはがき、まちづくりアンケート、各種市民会議については、市政に対する積極的な提案が増えるよう、より効果的な事業の実施方法を検討していく。 広報紙や市政番組等については、市民ニーズにあった情報を、よりわかりやすく提供していくよう努める。

【6. 施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 [事業区分] 担当課名	事務事業の状況									
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
1	情報公開 [内部管理的事業・その他] 庶務課	市民に対し説明責任を果たし、透明で開かれた市政運営に努めるため、行政情報の公開を積極的に推進する。					○情報公開請求件数 H23 382件 H24 424件 H25 504件 ○情報公開請求情報件数 H23 1,711件 H24 1,359件 H25 1,101件 ○情報提供申出情報件数(S59.3.31以前の情報対象) H23 90件 H24 99件 H25 98件				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	A	A	B	B	継続	6,998	7,171	12,020	12,274
2	広報紙発行 [サービス提供事業] 広報広聴課	市政の現状や将来、施策の内容、行事・イベント情報などの市政情報を掲載した広報紙(広報ながの・点字広報)を発行する。また、市政情報を新聞広告欄に掲載する。					広報ながの・点字広報の発行 H23 年14回 H24 年12回 H25 年12回 新聞広告掲載 年6回 年6回 年6回				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	B	A	B	A	継続	106,834	108,270	106,155	121,741
3	みどりのはがき・市民会議 [サービス提供事業] 広報広聴課	①市長への手紙に対する回答を制度化し、常に市民の声を把握するため、意見等を受け付ける。 ②市内各地区での元気なまちづくり市民会議のほか、市政方針市民会議などの各種市民会議を開催し、市長及び部局長が直接市民の提案等を聴くとともに、市の現状・施策等を説明する。					○みどりのはがき配布数 H23~H25 各15万通 ○市民会議開催数 H23 35回、H24 33回、H25 27回				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	A	A	B	B	継続	15,187	15,171	14,888	15,122
4	まちづくりアンケート [内部管理的事業・その他] 広報広聴課	住民基本台帳からの等間隔無作為抽出による5,000人を対象とし、市民への郵送によるアンケート調査を実施する。					まちづくりアンケート回収率 H23 65.5% H24 63.6% H25 59.5%				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		C	A	A	B	B	継続	3,368	3,250	3,179	3,550

